

# 丹波市で働くってどうなの？

仕事も、暮らしもどちらも充実！



教えて！小橋さん



仕事と暮らしの融合に最適の環境です。時代を先取りする政策で雇用を創出しましょう！

※これまでの議会一般質問を基に再構成。

私の能力を生かせる仕事、市内で見つけない！

先取り

テレワーク拠点 12カ所以上と増加中の丹波地域。この環境を整えるとともに、食やITなど地域性に合った産業を振興し、多様な職場を創出します。

市内より都会の方が稼げるのでは？

先取り

AIをはじめとした学び直しを支援し、人が育つまちにすることで市内企業の生産性を向上、福利厚生充実した稼げるまちを目指します。

自分の暮らしも大切にできる自由な働き方ってできる？

先取り

自給農家は人口割にして全市で21位、内職者数は7位と生活に根差す仕事が多い丹波市。起業や複業を促進し、自由な働き方を支援します。

これまでの活動報告はホームページからご覧いただけます。

<https://kobashi.ne.jp/c/report>

- ・第5号 特集「丹波市の未来ってどうなるの？」
- ・第6号 特集「丹波市で子育てしやすいの？」
- ・第7号 特集「シニアの不安どう解消しますか？」



田舎で挑戦？！

小橋ファミリー



【こばし あきひこ】

市議会議員(2期目)。議会運営委員会委員長(前副議長)。コピーライター、AIベンチャー創業等を経て丹波市にUターン。会社経営経験を地域経営に活かし、地域づくり総務大臣表彰など受賞。議会きっての政策通！

裏面では多様な地域性を活かした投資による雇用創出策を紹介